



サポート対象の VPN プラットフォーム、 Cisco ASA 5500 シリーズ、バージョン 8.2(1)

Supported VPN Platforms, Cisco ASA 5500 Series, Version 8.2(1)

OL-19674-03-J

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、
正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。
また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、
弊社担当者にご確認ください。

このドキュメントでは、バージョン 8.2(1) を実行する Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ
アプライアンスが次の VPN アクセス オプションに対してサポートするオペレーティング システム
(OS) とブラウザを示します。

- Cisco AnyConnect 2.3 および 2.4
- ブラウザベースの SSL VPN
- Cisco Secure Desktop 3.4.1 Host Scan、Secure Desktop (Vault)、および Cache Cleaner

次の項で示されている OS とブラウザは、シスコがテストを行ったものです。ただし、他の OS および
ブラウザも正常に動作する可能性があります。

AnyConnect 2.4 によるコンピュータ プラットフォームのサポート

AnyConnect VPN Client 2.4 は次のコンピュータ OS をサポートします。

OS	備考 :
<p>Microsoft Windows</p> <p>AnyConnect 2.4 は次の Windows OS をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット) <p>Windows XP から Windows 7 にアップグレードする場合、AnyConnect にはクリーン インストールが必要です。</p> <p>Windows Vista から Windows 7 にアップグレードする場合は、最初に AnyConnect を手動でアンインストールし、アップグレードの後で、手動で再インストールするか、AnyConnect をインストールするように設定されているセキュリティ アプライアンスに Web ベースの接続を確立して再インストールします。アップグレードでは Cisco AnyConnect 仮想アダプタが保持されないため、アップグレードの前に AnyConnect をアンインストールし、後で AnyConnect を再インストールする必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット) SP2 または KB952876 を適用した Vista Service Pack 1 <p>Windows XP から Windows Vista にアップグレードする場合、AnyConnect にはクリーン インストールが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows XP SP2 および SP3 	<p>要件</p> <ul style="list-style-type: none"> Pentium クラス以上のプロセッサ x64 または x86 プロセッサ 5 MB のハードディスク領域 RAM : <ul style="list-style-type: none"> 256 MB (Windows XP の場合) 512 MB (Windows Vista の場合) 512 MB (Windows 7 の場合) Microsoft インストーラ バージョン 3.1 <p>Internet Explorer を使用する場合は、バージョン 5.0 Service Pack 2 以降を使用します。WebLaunch の場合は、Internet Explorer 6.0 以降または Firefox 2.0 以降を使用し、ActiveX を有効にするか、または Sun JRE 5 Update 1.5 以降 (JRE 6 を推奨) を有効にします。</p>
<p>Apple</p> <p>AnyConnect 2.4 は次のバージョンの Mac OS をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> Mac OS X 10.5 Mac OS X 10.6 および 10.6.1 (32 ビットと 64 ビットの両方) 	<p>50 MB のハードディスク領域が必要です。</p>
<p>Linux</p> <p>AnyConnect は次のディストリビューションをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> Red Hat Enterprise Linux 5 Desktop Ubuntu 9.x <p>他の Linux ディストリビューションは検証されていません。問題が発生している他の Linux ディストリビューションについての検証が要求された場合は、検討し、必要であれば修正を提供します。</p> <p>AnyConnect は、Linux のスタンドアロン インストールだけをサポートします。</p>	<p>AnyConnect 2.4 の「AnyConnect Linux Requirements」を参照してください。</p>

AnyConnect 2.3 によるコンピュータ プラットフォームのサポート

AnyConnect VPN Client 2.3 は次のコンピュータ OS をサポートします。

OS	備考
Microsoft Windows : <ul style="list-style-type: none"> 32 ビットおよび 64 ビットの Microsoft Windows Vista SP2、または KB952876 を適用した Vista SP1 Windows XP SP2 以降 Windows 2000 SP4 	要件 <ul style="list-style-type: none"> Pentium クラス以上のプロセッサ x64 または x86 プロセッサ (Windows XP および Windows Vista の場合) 5 MB のハードディスク領域 RAM : <ul style="list-style-type: none"> 128 MB (Windows 2000 の場合) 256 MB (Windows XP の場合) 512 MB (Windows Vista の場合) Microsoft インストーラ バージョン 3.1 Internet Explorer を使用する場合は、バージョン 5.0 Service Pack 2 以降を使用します。WebLaunch の場合は、Internet Explorer 6.0 以降または Firefox 2.0 以降を使用し、ActiveX を有効にするか、または Sun JRE 5 Update 1.5 以降 (JRE 6 を推奨) をインストールします。
Apple : Mac OS X 10.4 および 10.5	50 MB のハードディスク領域が必要です。
Linux	AnyConnect は、32 ビット アーキテクチャおよび biarch をサポートする (つまり、32 ビット コードを実行する) 64 ビット アーキテクチャで、Linux Kernel リリース 2.4 および 2.6 をサポートします。 <p>次の Linux ディストリビューションは「AnyConnect Linux Requirements」に準拠しており、AnyConnect Client で動作します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Ubuntu 7 および 8 (32 ビットのみ)。 Red Hat Enterprise Linux 3 または 4 (このドキュメントの作成時点で、Red Hat Linux 5 での AnyConnect はテストされていません)。 Fedora Core 4 ~ 9。Fedora 9 を AnyConnect Client で使用するには、最初に Sun Microsystems JRE (JRE 6 Update 5 以降を推奨) をインストールする必要があります。 Slackware 11 または 12.1。 openSuSE 10 または SuSE 10.1。

Cisco AnyConnect Client をスタンドアロン クライアントとして起動した場合は、任意のブラウザをサポートします。ただし、AnyConnect をブラウザ (WebLaunch) からインストールする場合は、ユーザプラットフォームが「[ブラウザベースの SSL VPN によるコンピュータ プラットフォームのサポート](#)」の項のいずれかに一致する必要があります。

AnyConnect は、仮想化ソフトウェア (すべてのプラットフォームでの VMware や、Mac OS での Parallels Desktop など) をサポートしません。

AnyConnect 2.3 および 2.4 による Windows Mobile を実行するタッチスクリーンのサポート

AnyConnect 2.4 および 2.3 は、タッチスクリーンの場合に限り Windows Mobile 6.1、6.0、および 5.0 Professional および Classic と互換性があるように設計されています。これらのバージョンの Windows Mobile を実行するほとんどのタッチスクリーンについては、ユーザから成功が報告されています。ただし、相互運用性を確保するため、テストを実施したデバイスについてだけ互換性を保証します。次の表に、サポートされるデバイスとそれに対応するサービス プロバイダー、およびサポートされるオペレーティング システムのバージョンを示します。

デバイス	OS	Wi-Fi
ATT Tilt 3.57.502.2 WWE 注：TouchFLO を無効にする必要があります。	Windows Mobile 6.1 Professional	✓
Axim X51v および ROM : A03 (23092007)	Windows Mobile 6.0 Classic	✓
iPAQ 2790	Windows Mobile 5.0 PocketPC	✓
Sprint Touch および ROM : 3.03.651.4 注：TouchFLO を無効にする必要があります。	Windows Mobile 6.1 Professional	—
T-Mobile Wing 4.26.531.1 WWE	Windows Mobile 6.0 Professional	✓
Palm Treo 700wx : • Sprint TREO 700WX-1.15-SPNT	Windows Mobile 5.0+AKU2 PDA Phone	—
Palm Treo 750 : • AT&T TREO750-2.27-RWE • AT&T TREO 750-2.25-ATT • T-Mobile TREO750-2.27-RWE	Windows Mobile 6.0 Professional	—
Palm Treo 800 : • Sprint Treo 800w-1.03-SPNT	Windows Mobile 6.1 Professional	✓
Palm Treo Pro : • AT&T T850UNA-1.01-NAE • Sprint T850EWW-1.03-SPT • T-Mobile T850UNA-1.01-NAE	Windows Mobile 6.1 Professional	✓
Verizon XV6800 および ROM : 1.00.00.H : • Verizon 2.09.605.8 • Verizon 3.57.605.1	Windows Mobile 6.0 Professional および Windows Mobile 6.0 Professional	✓

ブラウザベースの SSL VPN によるコンピュータ プラットフォームのサポート

バージョン 8.2(1) の SSL VPN 接続を実行する ASA は、次の OS とブラウザからの接続をサポートします。

OS	ブラウザおよび Java のバージョン	機能に関する備考： ¹
Microsoft Windows : <ul style="list-style-type: none"> Windows Vista SP2、または KB952876 を適用した Vista SP1 以降 Windows XP SP2 以降 Windows 2000 SP4 	Microsoft Internet Explorer 6 および 7、または Firefox 2.0 以降 ActiveX または Sun JRE 5 Update 1.5 以降 (JRE 6 を推奨)	Windows Vista は Windows 共有 (CIFS) Web フォルダをサポートしません。 Windows XP SP2 以降および Windows 2000 SP4 では、Web フォルダをサポートするために Microsoft 修正プログラム が必要です。 特定の要件と制限事項は、 スマート トンネル および ポート転送 にも適用されます。
Apple : Mac OS X 10.4 および 10.5	Safari 2.0 以降、または Firefox 2.0 以降 Sun JRE 1.5 以降	DoD Common Access Card および SmartCard を含む証明書認証は、Safari キーチェーンだけで動作します。 Web フォルダは Mac OS をサポートしません。 特定の要件と制限事項は、 スマート トンネル および ポート転送 にも適用されます。
Linux	Firefox 2.0 以降 Java 1.6.0 以降	Web フォルダとスマート トンネルは Linux をサポートしません。 特定の要件は ポート転送 に適用されます。

1. MAPI プロトコルを使用する Microsoft Outlook Exchange の通信では、リモート ユーザは AnyConnect を使用する必要があります。

ブラウザベースの SSL VPN によるモバイル デバイスのサポート

Pocket PC または他の認定されたハンドヘルド PDA から、ブラウザベースの SSL VPN にアクセスできます。認定されたモバイル デバイスでブラウザベースの SSL VPN を使用するために、ASA 管理者またはユーザは特別なことを行う必要はありません。シスコは、次のモバイル デバイスを認定しています。

デバイス	OS およびブラウザ
HP iPAQ h4150	Pocket PC 2003 および Windows CE 4.20.0 (Build 14053) と Pocket IE
HP iPAQ hx2495b	Windows CE 5.0 5.1.1702 (Build 14366.1.0.1) と Pocket IE
HTC p3600 PDA Phone	Windows Mobile 5.0 5.1.465 (Build 15673.3.3.1) と Pocket IE
iPhone	ソフトウェア アップデート 1.1.3 以降と Safari iPhone には Java ランタイム環境 (JRE) がないため、ブラウザベースの SSL VPN はアプリケーション アクセス、自動アプレット ダウンロード、およびクライアント/サーバ プラグインをサポートしません。また、ブラウザベースの SSL VPN は、iPhone での E メール プロキシをサポートしません。



(注) スマート トンネル、プラグイン、およびポート転送は、モバイル アクセスをサポートしません。

Cisco Secure Desktop による AnyConnect およびブラウザベースの SSL のサポート

Cisco Secure Desktop は、AnyConnect およびブラウザベースの SSL VPN 接続だけをサポートします。次の表に、Cisco Secure Desktop 3.4.1 のモジュールとそれらがサポートする OS を示します。

モジュール	サポートされる OS
Host Scan	<ul style="list-style-type: none"> 32 ビットおよび 64 ビットの Microsoft Windows Vista SP2、または KB952876 を適用した Vista Service Pack 1 32 ビットの Windows XP SP2 または SP3 64 ビットの Windows XP SP2 32 ビットの Windows 2000 SP4 32 ビットおよび 64 ビットの Mac OS X 10.4 Mac OS X 10.5 32 ビットおよび 64 ビット biarch (つまり、32 ビット コードを実行できる 64 ビット) の Linux と次のものが必要: libxml2、libcurl (openssl をサポート)、openssl、glibc 2.3.2 以降、および libz ウイルス対策、スパイウェア対策、およびパーソナル ファイアウォール アプリケーション (これらのスプレッドシートに対する PDF 代替情報)
Secure Desktop (Vault)、Keystroke Logger Detection、および Host Emulation Detection	<p>32 ビットの Windows Vista と KB935855 または Windows Vista SP1 (以降) をインストールする必要があります。AnyConnect スタンドアロンクライアントは Windows Vista での Vault をサポートしませんが、WebLaunch は Windows Vista で使用できます。また、Secure Desktop では、Windows Vista を実行するホスト コンピュータ上の Vault の外部で Internet Explorer を実行できません。</p> <p>32 ビットの Windows XP SP2 および SP3</p> <p>32 ビットの Windows 2000 SP4</p> <p>注: AnyConnect は Vault をサポートしません。</p>
Cache Cleaner	<p>32 ビットおよび 64 ビットの Windows Vista 以降</p> <p>32 ビットの Windows XP SP2 および SP3</p> <p>32 ビットおよび 64 ビットの Windows XP SP2</p> <p>32 ビットの Windows 2000 SP4</p> <p>32 ビットおよび 64 ビットの Mac OS X 10.4 – 10.5 と Safari 1.0 以降、または Firefox 2.0 以降</p> <p>32 ビットまたは 64 ビットの biarch Linux と libxml2、libcurl (openssl をサポート)、openssl、glibc 2.3.2 以降、および libz WebLaunch には、Sun Java 1.5 以降および Firefox 2.0 以降が必要です。</p>

IPsec による非モバイル クライアントのサポート

ASA のすべてのリリースは、次の IPsec クライアントをサポートします。

- Cisco VPN Client
- Cisco ASA 5505
- Cisco PIX 501 Firewall
- Cisco VPN 3002 ハードウェア クライアント
- Cisco IOS 8xx シリーズ
- Microsoft L2TP/IPsec クライアント
- Mac OS L2TP/IPsec クライアント

IPsec による Apple iPhone 3G のサポート

Apple iPhone 3G には、Cisco IPsec 接続用の高度な VPN クライアント機能が出荷時にすでにインストールされています。それ以前の iPhone のユーザは、iPhone 2.0 ソフトウェアにアップグレードして、この新機能を利用できます。VPN クライアントには次の機能があります。

- 次の認証方式：
 - 事前共有キー
 - 証明書
 - Xauth
 - ワンタイム パスワード (RSA、Rainbow、Entrust、SafeNet などのトークンを含みます)
 - RADIUS (ワンタイム パスワード トークンと他の種類の xauth の両方を含みます)
 - RADIUS Expiry
 - Kerberos
- VPN ロード バランシング (クラスタ)
- スプリット トンネリング制御

Cisco ASA 5500 シリーズと PIX ファイアウォールは、iPhone 上の Cisco VPN Client で動作します。8.0(x) ソフトウェア リリース以降を強くお勧めしますが、7.2(x) ソフトウェアも使用できます。

IPsec による Windows Mobile のサポート

Windows Mobile の場合、サードパーティ ベンダー (Antha、Apani、Bluefire、Microsoft、NCP.DE) が ASA で動作する VPN クライアントを提供しています。シスコは Microsoft クライアントをサポートします。それぞれのベンダーは、他のクライアントをサポートします。

他のモバイル デバイスによって提供される IPsec サポート

Bluefire は、ASA で動作する IPsec クライアントを備えたバージョンの Palm Treo を提供します。

Nokia は、Nokia 92xx Communicator シリーズ、Nokia 6600、および Nokia E61 での Symbian のサポートを提供します。

L2TP/IPsec クライアントによるモバイル デバイスのサポート

次のモバイル OS は、シスコが ASA でのテストに成功した組み込み L2TP/IPsec クライアントをサポートします。

- Microsoft Windows Mobile 2003 for Pocket PC PDA
- Microsoft Windows Mobile 5.0 PDA および PDA Phone
- Apple iPhone

iPhone は PPP に対する MS-CHAP v2 (推奨) をサポートします。また、PPP 認証に対する MS-CHAP v1 および PAP のサポートもテストされています。iPhone 3G の VPN クライアントは、事前共有キーおよび証明書をサポートします。

Windows Mobile ベースのハンドヘルド デバイスは、MS-CHAP v1 と v2、および事前共有キーをサポートします。

一部の Windows Mobile 2003 (HP iPAQ h4150) および 5.0 (HP iPAQ hx 2495b) PDA は、利用可能な認証局サーバへの登録をサポートし、証明書ベースの認証を使用できます。

ASA によるサイト間接続のサポート

ASA は、シスコ ピアおよびすべての関連標準に準拠するサードパーティ ピアとのサイト間 IPsec 接続をサポートします。

CCDE, CCENT, CCSI, Cisco Eos, Cisco HealthPresence, Cisco IronPort, the Cisco logo, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco Nurse Connect, Cisco Pulse, Cisco StackPower, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco Unified Computing System, Cisco WebEx, DCE, Flip Channels, Flip for Good, Flip Mino, Flipshare (Design), Flip Ultra, Flip Video, Flip Video (Design), Instant Broadband, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Cisco Capital, Cisco Capital (Design), Cisco:Financed (Stylized), Cisco Store, and Flip Gift Card are service marks; and Access Registrar, Aironet, AllTouch, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, Continuum, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Explorer, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GainMaker, GigaDrive, HomeLink, iLYNX, Internet Quotient, IOS, iPhone, iQuick Study, IronPort, the IronPort logo, Laser Link, LightStream, Linksys, MediaTone, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PCNow, PIX, PowerKEY, PowerPanels, PowerTV, PowerTV (Design), PowerVu, Prisma, ProConnect, ROSA, ScriptShare, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0908R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2009 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2009–2010, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.